



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

は、今日は、今日広島でどんなことがあったのかを知りました。
 話を聞いて一番心にのこったのは、原爆で
 7000℃をあびて原爆しょうになり命をおとした
 人や、本の水がいらぬでしょうはっしてなくて
 こなごなになんて命をおとした人、やけどで命を
 おとしたこと。知ったことは、原爆ドームの
 名前は、広島県産業奨励館が本来の名前だとして、
 原爆資料館にしてんじさ
 木ているやけどしている人、人形よりも、もともとやけ
 ていることがあった。たいうの温度は、
 6000℃にたいして原爆は、7000℃原爆の中の温度
 は100万℃だと知った。広島市人口は35万人が
 死者数が14万人、被爆者数24万人で、広島市の
 人口の全員がやけど命をおとした人かとした。
 原爆は真上からきて、やけどが、やけどのため
 すぐにやけどを炭になたり、黒か、か、のこ
 ることを、は、はじめとした。広島にや
 ったのは、ファットマの光6秒が、やけどことがあった。
 今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくが生まれる前に広島でこんなことが
起きて、たまたま、思いませんでした。

そして、死者数が14万人いるとは思いません
でした。核爆された人の死の肉がまぢ
たり、大やけどをしていいる人がいて、おどろ
かたです。

原爆先生の話を聞いて、今後、こんな事が
おこるのはやめ、戦争も、おどろくはないと
改めて思いました。

ラジオゾンテを今日初めて聞いて何
か思ったんですけど、これは安全な状態を
はかす機械でした。

この原爆の中で生きていた人は
すごいと思います、やはり、シェルターは原爆
とかを防ぐので、必要だと思いはした



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、もともと原爆がともおそろしくて、たくさんの方が死んでしまった、ということを知っている気になっていました。がここまで、「おそろしく」そして「おさんた死にかたをした人がたぐひいた」という事をあらためて知って、とても悲しい気持ちになりました。ぼくは、今も生きる人間としてこのような事が二度とおきないようにしていき、そして「このような事」があったことを忘れないように心にきざんでおきます。また、今回「リトルボーイ」がおとした、決してあってはならない事。やまこげと死ぬ人や、ゆでたこになって死ぬ人、しまいには骨形もなく消えてしまった人までいるという事。ぼくは、次の世代にも伝えて、このような事をおこしてはいけないうちと伝えたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

7/1

私は今回原爆の話を知って、戦争はあってはいけないものだなと思えました。お話の中にもあったように、「実験でもやっだ」というようなことをおっしゃっていて、「同じ人間なんだから、人間を実験に使うな」というわかりがこみあげてきました。さっきのビデオで義三さんが泣きながら話しているのを見て、どれだけのつらさか、たかかとして分かり、自分も泣きそうになつてしまいました。義三さんが17才で、軍に入つたとき、「自分と五つしか年がはなれていないのに…」と思ひ、先生から聞いたことで、「12才でも男の子は、家をこわして、火がうつらないようにしたり、女の子は、鉄ぼうのた手を作つたりして「人だま」といわれて、昔はとてもいい人で、日本はと、とても苦ろうして「人だま」だと思ひました。私は、この先になかあつても戦争はしたくない、戦争はしてはいけないものだと思ひながら生きていきたいです。今回はおもしろい中、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業を通して、義三さんの苦しさが分かりました。助けると声をかけられ、助けようとしても、火焼けこげたひふがはがれ、泣きさけはれたりして、大変だったことが分かりました。ビデオに映っていた義三さんが、博物館に行かれた時、「きれいさきると言ったのは、きと、もっとひどく焼けこげて苦しそうにしていた人の姿を見たからこそ言えたのだと思います。私は、軍の人にはなつたこともないし、戦争や原爆にもあったことがないので分かりませんが、私が軍の人だとしても、害にあった人だとしても、おそろしくてしかたがないと思います。聞いただけでこわくてとりはたがたり、ゾッとしたりしました。ですが「苦しいことがあったからこそ今があるんだな。」と思えて、幸せなめぐまれた時代に生まれた気がして、とても喜かったです。人生で最後かもしれないきょうな体験をさせていただき、ありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

- ・こんなことは、絶対に起こしてはいけないことだと思いました。
- ・「原爆」という言葉は、聞いたことがあつたけれど、
実際にこんなことが起きていたなんて、知りませんでした。
- ・死亡率が40%とは、本当にびっくりしました。5人に
2人が死亡したなんて、本当にむいと思います。
- ・広島にも、長崎にも原爆が落ちていたのに、
長崎に落ちていたことは、初めて知りました。
- ・熱線、衝撃波、放射線など、いろいろな
ひびきが起つたことが心に残っています。
- ・その中でも放射線で「原爆しょう」という
病気にかつた人がいる、ということが、とても
印象に残っています。
- ・候補になつた都市の中に、関東にある、横浜が
あり、とてもおどろきました。①広島②小倉③長崎が
どれもダメだつた場合、原子爆弾は落とさない
ということも、おどろきました。
- ・ラジオゾンテというものがあるなんて知りません
でした。そんな役割があるんだと思いました。
- ・なかなか聞くことができない「原爆」について聞けて、良かった。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

学校などで、たまに、少しだけ戦争のお話を聞かただけで、こんなに、くわしく分かりやすく聞いたのが初めてだったので、良い体験が出来て、良かったです。とくに、びっくりしたのが、ひら、が、焼けて、はがれおちてしまうところが、今では、そんな事がないので、少し、ゾッとしました。17才の若さで、戦争に行き、原爆などの体験をして、すごいなと思いました。一番心に残っているのが、男の子が、浜隊さんを呼んで、弟の姉をおうきゅうしちをしたところが、自分だったら、冷清におうきゅうしちなんて、できないと思って、すごいな、と思いました。自分は、広島、の、原爆ドームや、てん示されているところに、行ったことがないので、行って、みて、実際にあったことや、物などを見てみたいですね。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生に、授業をしてもらって原爆のことを深く知ることができました。私は、今まで原爆は知っていても原爆にあては、た人の苦しみや、原爆がおこった時のことなどの深いことを知らずいました。けれど授業を受けて原爆にあては、た人が、処死に生かすともがき考え、苦しんだことそして原爆がおこった時、どれだけあつくそしてどんな被害にあては、たのかということを知ることができました。

私は、今まで3000℃～4000℃の熱で焼かれてしま、たこと町が火の海になりあとかたもなくきえてしま、たこと、死者が14万人もててしま、たこと、矢張りともしむなかつた、前、広島でこんなことがおこっていいなんて想像しなかつたので今回の話を聞いておどろきました。

私は原爆先生に話を聞いて、原爆にあては、た人たちの苦しみ、兵隊さんたちの苦しみを知ることができました。今回、原爆についてお話をいただきありがとうございます。もっと知れるように自分で調べたりしてもっと勉強していきたいと思、たので私にそう思、たので。今回考える機会を僕に提供していただきありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

あまり原爆のことを知らなくてテレビでも

「へえ」という感じであまり意識してなくて

今日の話をきいてその意識はどう思ったし、

知らない人もたくさんあったし、自分の

をかっいて運ぶというのかわからなくて自分

がやれといわなかったらきいてできなかったと思いま

義三さんも火災を消すために家をたおす作業も大変

だし人をさがしたすのも大変だけれどそれをやるた

人1倍だと思います。

そして義三さんたちがドラム缶にあつてもたれかかっている

ところに原爆がくるなんて思おないのにきても無事

でももしもドラム缶がなかつたら命を落としてしまっ

たかもしれないのに、生きていたのは本当にき

思います。

おしはくさんがパラシュートでおちたという

パラシュートでおちたと思った人はきいてあげ

ます。

今回は貴重なお話をありがとうございました

今回のことは一生忘れません



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

想像をこえるほど戦争のけげんしさが分かった。ゆふがけられるのも想像おたけでとりはたかた。た、今回の学習で戦争のおそろしさを改めて実感した。いっしょに人間が樹のようなものか考えられなかった。そのできごとがもし自分に起きたと思、ととしてこめくた、てきた。私は、このような出来事はオセロい、くり返してはならないと強く思った。このようなあたり前の生活や笑顔や言葉がなくなるのかせ、たいにやにから、今ではこのような体験を聞くことができない。だからふたたびなる可能性があかおれな。だから私は今日聞いたことをいろんな人に伝えていきたいから自分が大人になるとき、自分の子とともにこのことを話したいと思う。そしてもう一度とこのかうなことがおきないようにする。今日は、このような体験を聞かせていただき本当にありがとうございます。今日聞いたことは分れません。本当に今回はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業をやってくださってよ
かたです。だけどその話しを聞いてくれて
ありがとうございます。1945年飛行機
の燃料タンクの爆弾が落ちるためにバク
リしました。熱線と衝撃波と放射線
は覚える言葉も爆弾の平面の温度は60
0の度ですそんな温度で生きて何がすご
いと思いました。爆心地はかげがなと
言う事がか5人中の2人が爆発にのみまれ
ている事を知りました。どうやってなっ
てるかとかを教えるてくれてありがとうございます
しました勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

特別授業をしていただきありがとうございます。最初は戦争のことのお話を聞きました。きょうな体験をしました。原子爆弾の爆発後の表面温度が太陽よりも熱い7000℃だと知りました。火から逃げて川に入ったら川カーションでぶっとうしてゆだててしまった人がかわいそうだなと思いました。アメリカの軍が広島の際が悪かったら小倉、小倉も悪かったら長崎という作戦を練っていたことを知りました。ラジオで暴風などをはかめるのがすごいなと思いました。会社が開くのまっていた人など外にいた人がカーションできえて、黒いかたまりになってしまったのがおどろきました。もし自分が外にいて、急に熱気と衝撃波を真上からあびたらと考えただけでもゾッとします。歩くのがわき痛くて、ななめ前に出して歩いているのがかわいそうだなと思いました。ひうがとけて、ズルッとなるのがかわいそうでした。この学習で、戦争についてたくさんのお話を教えていただきありがとうございます。防火水そうがあったこと、原子爆弾の暴風で10mもぶっとうがことなどたくさんおしえてくださってありがとうございます。